

# 授業概要

分野	学科目		1年後期		90分講義15回 (試験を含む)
専門分野	小児看護学総論		30 時間	1 単位	
授業科目			講師		
小児の理解と看護			専任教員(実務経験者)		
科目目標	1.小児各期の成長発達を身体・精神・運動機能の側面から理解する。 2.小児看護の変遷を学び、小児看護の特徴・役割・目的を理解する。 3.小児保健の動向や小児を取り巻く環境がわかり看護の役割を理解する。				
	回数	項目	内容		
科目内容	1	小児各期の成長・発達に応じた看護	1.小児とは 1)胎児期 2)新生児期 3)乳児期 4)幼児期 5)学童期 6)思春期・青年期		
	2		2.小児の特徴		
	3		3.成長発達の原因、評価		
	4		4.形態的・機能的発達		
	5		5.心理・社会的発達、性の発達		
	6	小児看護の特徴と看護師の役割	1.小児看護学とは		
	7		2.小児看護・医療における諸統計と変遷・展望		
	8		3.小児看護・医療の法と倫理		
	9		4.小児保健		
	10		5.小児看護における概念と理論		
	11		6.事故の予防と安全教育		
	12				
	13				
	14				
	15	試験	試験およびまとめ		
【授業形態】 講義、グループワーク、演習					
【評価方法】 筆記試験、出席状況、授業態度、レポート					
【テキスト】 系統看護学講座 専門 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児看護学[1] 医学書院					